

令和 5年度予算見積調書

課室名：都市計画課
 担当名：総務・企画・景観担当
 内線：5337

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P6	3D都市モデル整備事業費			一般会計	土木費	都市計画費	都市計画総務費	都市計画調査費		
事業期間	令和5年度～ 令和8年度	根拠 法令	都市計画法第3条、第6条		針路 分野施策	09	未来を見据えた社会基盤の創造	SDGsゴール	11, 13	
						0901	住み続けられるまちづくり	SDGsターゲット	11-3, 11-b, 13-1	
1 事業概要	国土交通省が主導する3D都市モデルを整備し、都市計画情報等をオープンデータ化し、県民等に対して都市計画に関する情報提供を行う。 また、県内におけるまちづくりDXを推進し、都市の課題解決のための新たな事業や投資を促し、安心・快適に暮らせる持続可能なまちづくりを実現する。 建物現況調査・3D都市モデル構築 120,000千円			5 事業説明 (1)事業内容 国の標準仕様による3D都市モデルを県内全域を対象に作成する。 建物現況調査(都市計画基礎調査)を行い、建物モデルに情報を付与する。 個々の建物ごとに浸水想定を見える化し、3次元のリアリティのある洪水ハザードマップを作成する。 (2)事業計画 県内全域を4区域に分け、4か年で実施する。 (3)事業効果 都市計画情報等を3D都市モデルで一元的に管理することで、まちづくりの政策決定の資料としての活用など行政事務の効率化を図ることができる。 都市計画等に関する情報を県民に対し、視覚的に分かりやすく提供できる。 災害リスクを分かりやすい形で発信することで、県民一人一人の避難判断意識を向上させることができる。 市町村・民間企業等の様々な主体が多様な目的で活用する事ができ、地域の課題解決や新たな価値の創造をもたらす。 都市防災(立地適正化計画・防災指針)等の検討に利用。						
2 事業主体及び負担区分	都市空間情報デジタル基盤構築支援事業補助金(国1/2・県1/2)									
3 地方財政措置の状況	なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×1.0人=9,500千円									
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との 対比
		国庫支出金								
決定額	120,000	60,000						60,000	120,000	
前年額	0							0		

事業内訳書

事業名	3D都市モデル整備事業費		
単位事業名	3D都市モデル整備事業費	予算額	120,000千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	120,000	120,000	3D都市モデル作成に係る業務委託
合計	120,000	120,000	